

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2020年 11月 17日

「駅業務体制の見直しについて」(仙台駅、岩切駅)に関する申し入れ 団体交渉

2020年11月17日に申5号「『駅業務体制の見直しについて』(仙台駅、岩切駅)に関する申し入れ」の団体交渉を行いました。不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

(1項)今施策の目的・メリットの詳細を明らかにすること。

(回答)当社を取り巻く環境の変化やお客さまのご利用状況等を総合的に勘案し、より効率的な業務執行体制を構築していく考えである。

【交渉のポイント】・目的については、提案や回答の通り。メリットとしては、提案時の社員育成や多能化がある。

(2項)今体制の見直しにより、出退勤方法や更衣箇所について、明らかにすること。

また、設備等の改修があれば、明らかにすること。

(回答)就業規則等に則り取り扱うこととなる。また、必要な設備は整備していく考えである。

【交渉のポイント】

- ・岩切駅の位置づけとしては、仙台駅の構内という位置づけ。在勤指定は行う。(指定は支社と現場の調整。)
- ・在勤指定されない方が業務を行う際は共用のロッカーを使用することとなる。(更衣室の広さはある。)
- ・只見線や以前の白石・白石蔵王駅のように通勤超勤(賃金規程119条4項)の取扱いとなる。(「助勤」手当については、日当廃止に伴い現行無い)

(3項)施策実施直後の業務担当者や営業時間や労働条件の変更の有無、施策実施後の岩切駅業務担当者の習熟度判断の方法や教育方法について、明らかにすること。また、今施策に関連し、将来構想があれば、明らかにすること。

(回答)必要な教育は実施していく考えである。また、当社を取り巻く環境の変化やお客さまのご利用状況等を総合的に勘案し、より効率的な業務執行体制を構築していく考えである。

【交渉のポイント】

- ・作業ダイヤはそのまま踏襲する考えである。…将来的には委託しうる駅ではあるが、今のところ、この体制がベスト。
- ・見習い回数については、1~2 徹で覚えられる方もいるかもしれない。不安申告には応える。習熟度判断は管理者となる。(仙台駅の業務は専門特化されているが、岩切駅はシャッター取り扱いなど広範囲の業務内容となっている認識である。)

(4項)運転取扱い業務の在り方について、明らかにすること。

(回答)現行どおりの取り扱いとなる。

【交渉のポイント】・レール輸送車等の対応がある、(冬期間はないが、多い月では10回以上あるときもある)

- ・もともとは地区センター対応で行っていたが、回数が増えたこともあり岩切駅の助役も行うようになった。
- ・「常時運転取扱いのある駅」だが、もしも委託を考える場合はこの対応作業量を見なければならぬと考えている。

(5項)施策実施に伴い、問題・課題がある場合は、必要な見直し等を行うこと。

(回答)具体的な提起があれば、「労使間の取扱いに関する協約(平成30年10月1日締結)」に則り、取り扱うこととなる。